

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で、次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	○一人一人の尊重とプライバシー確保 意志疎通ができない上手く出来ない利用者様に対する声掛け、的確な支援が出来ているか迷うことがある。	意志疎通が出来ない利用者様には、笑顔で声掛けし目線や動作などから意志を汲み取っていく。	正面から目を合わせ顔の表情、しぐさから本人の意向をくみ取り、日ごろからの笑顔、態度で信頼して頂ける様にする。	6ヶ月
2	49	○入浴を楽しむ事が出来る支援 時々入浴を拒否されたり、洗髪を嫌がったりされる方への声掛けが難しい。	気分よく入浴して頂き清潔を保って欲しい。	日頃からコミュニケーションを多くとり信頼関係を深め、入浴前には心地よい気分になって頂く様に努め、安心して入浴して頂ける様にする。	6ヶ月
3	53	○日常的な外出支援 コロナ渦の中、外出困難な日々が続いており、希望になかなか沿うことが出来ない。	コロナ渦であるが、安全面に特に配慮し外出の計画を立て実行する。	人員的に余裕ができる予定であり、前もってしっかりリサーチし無理せず計画をたて柔軟に実行していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。